



# 花緑輝

令和2年度  
学校報5月号⑤  
大仙市立  
太田中学校

## 太田丸 出帆

～生徒総会を経て活動本格化～

20日に今年度第1回目の生徒総会が行われました。

例年は支所の議場をお借りしていましたが、3密を避けるために今年度は学校の体育館での開催です。予算案及び各員会の活動案が承認され、いよいよ高橋音羽船長率いる「太田丸」が令和2年度の航海に出かけます。 ↓質問に答える委員長 ↓1年生は初めての総会



↑ピシッと挙手



↑ピリッと質問

### 認証式で、名前を呼ばれた時の生徒会

執行部員の返事が素晴らしかった。体育館中に響く凛とした返事から前向きに頑張るということを誓ってくれたような印象を受けた。この年頃は、恥ずかしいという気持ちが先に立つためか、もごもごした返事になることが多い。いい意味ではシャイだが、聞いている人に気を遣わせる。何か不満があるのかな？とか。きちんとした返事は、好印象と信頼感につながる。

## 静けさや 本に染み入る 生徒の目



太田中学校の朝は8:10の朝読書から始まります。わさわさした感じを落ち着かせて1日をスタートさせるだけではなく、学力の向上にもプラスになるからです。「3年生は読書しているというよりも本に引き込まれている感じ」(鈴木教頭)との話があったので覗いてみました。


そしたら正にその通り、こっちを向く生徒はいません。3年生は、本校では一番読書の好きな学年です。ですから、語彙が豊富で発表の時の表現も豊かです。



担任の先生も率先垂範

で読書をしています。ちなみに、3A担任の佐藤先生が読んでいたのは「頭の使い方」(野村克也)でした。



●階段の踊り場のホワイトボードに書かれてありました。みんなで団結すれば、マグロにも勝てます。あっ、それはスイミー！失礼、頑張れ翠陽！！

## 令和2年度太田中学校生徒会テーマ 共栄 -Not me.US- ～地域と繋げる太中橋～

「共栄」は生徒全員が一致団結して太中を盛り上げるという意味です。

「Not me.US」には「私たちは一人じゃない」という思いが込められています。

生徒全員が団結し、地域との繋がりを大切にしていきます。(高橋会長)

